

## Mama'sTime(両親学級)

～ジャスミンコース～

アットホームな雰囲気で大気のMama's Time(両親学級)。2日目はパパも参加できるように土曜日に学級を設けています。参加者同士の交流タイムは「足りない!」と言われるほどです。地域ならではの仲間づくりに参加しませんか?

日程	場所	内容	持ち物
3月10日(月) 9:30～15:00	保健センター	午前:妊娠・分娩の経過について(助産師) 午後:歯科ブラッシング(歯科衛生士)	・母子健康手帳 ・筆記用具 ・バスタオル ・昼食(外出、持込可) ・歯ブラシ、コップ、手鏡
3月15日(土) 9:30～15:00	保健センター	午前:妊娠中～出産後の栄養管理、調理実習(管理栄養士) 午後:沐浴実習、妊婦体験	・母子健康手帳 ・筆記用具 ・エプロン ・三角巾 ・手拭タオル ・調理実習代(500円程度)



**申込方法**…電話、FAX、メール、QRコードによる受け付け。  
下記の内容を記入し申し込みください。(メールの場合は下記の内容を記入し、件名「両親学級申し込み」と書いて送信してください。)

①名前②住所③連絡先(電話番号)④出産予定日⑤初産か経産か

問い合わせ 保健センター ☎ 258-1236 FAX 258-5994

✉ hoken@town.saitama-miyoshi.lg.jp



## 手作りみそ講座—大豆と米麹を使用—

ご家庭にある「みそ」。どのようにして出来るのかご存知ですか。この講座では、大豆と米麹を使ったみそを作り、その食文化にふれてみます。絶品「みそ」にチャレンジしてみませんか。

日程	場所	内容・注意点	定員	参加費	申込締切日
2月16日(日) 13:00～	保健センター 調理室	みそ作り。出来上がり量:約5Kg ※大豆はあらかじめご自宅で煮てもらいます。(事前にお渡しします) ※保存容器は密閉性の高い容器。持っていない人は手配します。	10人	3,000円程度 (材料代実費)	2月7日 (金)

**申込方法**…保健センターに電話、または窓口までお越しください。 保健センター ☎ 258-1236

## 予防接種はお済みですか

### ★麻しん風しん混合予防接種(2期)

**【対象者】**平成25年度に年長(平成19年4月2日～平成20年4月1日生まれ)に相当する人

**【接種場所】**三芳町・富士見市・ふじみ野市の実施医療機関 ※必ず電話予約してください。

**【接種期間】**平成25年4月1日～平成26年3月31日(期限を過ぎた場合はいかなる場合でも自己負担となります)

**【費用】**公費負担

注)麻しんや風しんにかかった人も、混合ワクチンの接種は可能。まだかかっていない方のワクチンの接種も可能(かかりつけ医と相談の上)。

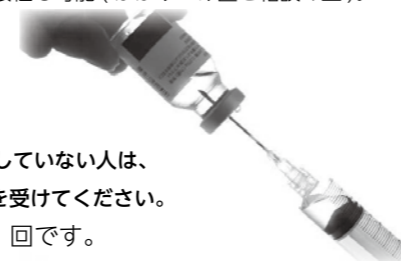
### ★二種混合(ジフテリア・破傷風)予防接種(2期)

**【対象者】**11歳以上～13歳未満(13歳になる前々日まで)

**【接種場所】**三芳町・富士見市・ふじみ野市の実施医療機関

**【費用】**公費負担 ※乳幼児期に三種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風)予防接種を三回以上接種していない人は、今回の接種だけでは免疫ができないため接種医師に相談の上、追加接種(有料)を受けてください。

**【注意】**必ず電話予約をし、母子健康手帳・予診票を持参。二種混合2期の接種回数は1回です。



## 休日・夜間・小児時間外診療所

施設名	休日急患診療所	第二休日診療所	小児時間外救急診療所	イムス富士見総合病院(入院等が必要な救急小児)
所在地	ふじみ野市駒林 353	富士見市鶴馬 3351-2	ふじみ野市駒林 353	富士見市鶴馬 1967-1
電話番号	049-264-9592	049-252-4050	049-264-9592	049-251-3060
診療日	日曜・祝日・年末年始	日曜・祝日	月～土曜	月・木曜
診療時間	9:00～16:00 20:00～22:00	9:00～16:00	20:00～22:00	月・木曜が平日 18:00～翌朝8:00まで 月・木曜が祝日 8:00～翌朝8:00まで

## 読み聞かせボランティア講座Part2-ステップアップ-

無料

2月13日(木) 10:15～12:15(受付10:00～)

▶内容…物語絵本(長めのお話)の読み方

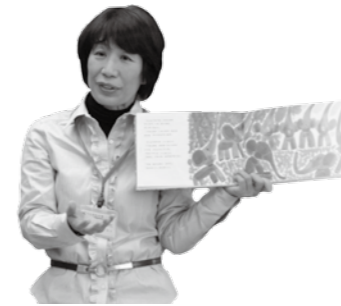
▶講師…町立図書館副館長

▶対象…三芳町の読み聞かせボランティア、ボランティアを始めたい人

▶定員…30人

▶会場…中央図書館視聴覚室

▶申込み…中央図書館で受付中(電話可)



## 大人のための朗読会—文学作品に親しむ—

無料

3月8日(土) 14:00～15:20(受付13:30～)

▶朗読…寺田道雄(アナウンサー)、「七月の朗読会」メンバー

▶対象…大人(中学生以上)

▶定員…50人

▶会場…中央図書館視聴覚室

▶申込み…中央図書館で受付中(電話可)

## みよし 歴史 探訪

文化財保護課 ☎ 258-6655

### 富士山と藤久保その2

2月23日は富士山の日だそうである。2・2・3とゴロ合わせしたもののだが、3・4・4に適当な月日が充てられないのは残念である。さて、今回も藤久保の富士山について、つづきの話をしよう。前回、藤久保の富士山が、藤久保村よりも先に築造されたものであり、藤久保の富士山というより武蔵野の富士山として存在していたということを言って終わった。それは、富士を遥拝し信仰した人々が、武蔵野の周りの古い村から草刈りに武蔵野に入り会った農氏であり、その意味でも木ノ宮地蔵の氏子と共通するのである。また、築造年も明確にはできないけれども、近世初頭、もしくは中世にまで遡る可能性を否定できないのである。もうひとつ言っておきたいのは、江戸時代関東で流行した食行身縁を祖とする「富士講」とは違う。それ以前ということである。延宝3年の「藤久保村検地帳」には、社地を「7反7畝10歩」とし、名請人(年貢負担者)に「藤久保氏神、

富士山」と記載している。また、支配が「本行院」という富士修験であったことが窺えるのである。時代は下って天保11年(1840)の「藤久保村明細帳」には「富士仙元社地」として同じ面積で「東乗院支配」と記載されている。「東乗院」は、今に続く藤久保の鈴木氏であり、江戸時代富士見市南畑の「十玉院」の配下の修験であった。「本行院」と「東乗院」の関係は詳らかではないが、ともに「十玉院」の配下の修験と見るべきである。ところで「十玉院」であるが、修験の総本山ともいべき京「聖護院」の門跡道興が文明18年(1486)関東巡覧の時、2か月ほど滞在したことで知られる武蔵国の「聖護院」直末「十玉坊」の流れをくむ。さてさて、藤久保と富士山の浅からぬ因縁は、なんとなく領いていたとしても、藤久保の藤は、音の通じる富士から来たとするのは無理があるだろうか。

## 図書館だより

中央図書館 ☎ 258-6464

開館時間/10:00～19:00(土・日は18:00まで)

休館日/毎週月曜日、月末、土・日除く祝日

竹間沢分館 ☎ 274-1722

開館時間/11:00～18:00

休館日/毎週月曜日、月末、土・日除く祝日

地域文庫

児童書の貸出、お話をなどを行います

つくし文庫…2月15日(土) 10:00～12:00

場所/上富第1区集会所

あらた文庫…毎週火曜日15:30～18:00

場所/荒田宅(藤久保536-4 三芳東中学校近く)

## 「ウインタースポーツ」に関する本 別置紹介中



### フライングガールズ

高梨沙羅と女子ジャンプの挑戦

松原孝臣 著

文藝春秋

2013年11月発行

請求記号:784 マツ

高梨沙羅が史上最年少でワールドカップ個人総合優勝をおさめて注目を集めた、スキー女子ジャンプ。ソチ五輪で初めて公式競技となる女子ジャンプの、日本人選手7人が積み重ねてきた日々の努力と成長の記録。